

令和 8 年度入試 総合型選抜 探究学習評価型
「探究活動概要説明書作成の手引き」

日本大学経済学部

本資料は、『探究活動概要説明書』を作成するための手引きです。

(1) 作成手順

以下の作業手順（①～④）に従って、入力漏れがないように『探究活動概要説明書』を作成・提出してください。

- ① 『探究活動概要説明書作成の手引き』（本資料）の「(2) 本学部の総合型選抜における探究活動とは」から、自分の探究活動が本選抜で指定する探究活動に該当するかどうか確認してください。
- ② 『探究活動概要説明書』をダウンロードしてください。
- ③ 本資料をよく読み、「(3) 概要説明書作成に関する注意事項」と「(4) 各入力項目に関する説明事項」に従って、入力漏れがないように『探究活動概要説明書』を作成してください。項目 1、項目 2、項目 3 の 3-1、3-2、3-8 の入力に際しては、別添の『探究活動概要説明書入力例』に例示がありますので、参考にしてください。
- ④ 完成した『探究活動概要説明書』を A4 サイズ・片面で印刷し、その他の出願書類と一緒に定められた提出方法（募集要項参照）により郵送してください。

(2) 本学部の総合型選抜における探究活動とは

本学部が指定する総合型選抜（探究学習評価型）の探究活動には、高等学校等における教育課程内の授業のうち、以下が該当します。

総合的な探究の時間、理数探究基礎、理数探究、課題研究（農業）、課題研究（工業）、課題研究（商業）、課題研究（水産）、課題研究（家庭）、課題研究（情報）、看護臨地実習、介護総合演習、その他の学校設定科目

探究活動の内容が経済学部と関係があるか否かは問いません。経済学部と関係がある内容が有利になることもありません。

該当科目が分からない場合は経済学部入試係（03-3219-3355）に問い合わせてください。

(3) 概要説明書作成に関する注意事項

1. 『探究活動概要説明書』に入力して日本語で作成してください。手書きでの提出は認めません。
2. 太枠緑色は、入力必須項目です。入力後に、自動で白色に変わります。
3. 太枠白色は、入力の必要がある方のみが入力する項目です。
4. 入力にあたり、原則、読点には「、」を、句点には「。」を使用してください。
5. Excel ファイルの文字フォントやサイズ、行や列のサイズ、体裁、印刷向き、ページ数（項目 1～2：1 ページ、項目 3：5 ページ、項目 4：1 ページ、項目 5～6：2 ページ、合計 9 ページ）、ヘッダー、フッターなどの変更、拡大や縮小はしないでください。変更されている場合は再提出となります。
6. 文字数の制限がある項目は、枠外右下に文字数カウントがありますので確認してください。半角／全角スペース・改行も 1 文字としてカウントします。文字数カウントが制限を超えている場合は評価の対象となりません。
7. 提出前に印刷して必ず確認してください。文字が切れている場合、フォント種類・サイズが基本設定のものと明らかに異なる場合は、評価の対象とならないことがあります。

(4) 各入力項目に関する説明事項

以下は、『探究活動概要説明書』の各入力事項に関する説明です。入力項目は項目 1～5 まであります。入力漏れがないように丁寧に作成してください。ただし、項目 6「探究活動実績についての証明」は入力せず、印刷後に記入してください。

【シート「項目 1～2」の各項目に関する説明】

1. 探究活動を行った時間

1-1 科目

提出した成果物に関する探究活動を行った科目名をプルダウンで選んでください。「その他の学校設定科目」を選んだ場合には、科目名を入力してください。

1-2 期間

提出した成果物に関する探究活動を行った期間を入力してください。入力の際には以下の例を参考にしてください。

- ・ 「総合的な探究の時間」が 2023 年度（1 年生）から 2025 年度（3 年生）まで実施されていて、提出した成果物に関する探究活動を 2023 年 9 月（1 年生の 9 月）から 2024 年 12 月（2 年生の 12 月）まで行った場合には、開始は「2023 年 9 月」、終了は「2024 年 12 月」と入力します。

- ・ 「総合的な探究の時間」が 2023 年度（1 年生）から 2025 年度（3 年生）まで実施されていて、**提出した成果物に関する**探究活動を 2024 年 9 月（2 年生の 9 月）から現在まで継続している場合には、開始は「2024 年 9 月」と入力し、終了の欄には何も入力せず、「現在進行中」の欄にプルダウンでチェックマークを入れます。

2. 探究活動を行った人数

2-1 個人・グループの別

提出した成果物に関する探究活動を個人で行ったのか、グループで行ったのかをプルダウンで選んでください。

2-2 グループの人数

「2-1 個人・グループの別」で「グループ」を選んだ場合には、提出した成果物に関する探究活動に取り組んだグループの人数を入力します。「2-1 個人・グループの別」で「個人」を選んだ場合には入力しません。

2-3 成果物に対する寄与

「2-1 個人・グループの別」で「グループ」を選んだ場合には、提出した成果物の内容のうち、あなたが担当した部分を示し、具体的な役割を説明してください。字数は 20 字以上 100 字以内です。「2-1 個人・グループの別」で「個人」を選んだ場合には入力しません。

【シート「項目 3」の各項目に関する説明】

3. 探究活動の概要

3-1 探究活動のテーマ

提出した成果物に関する探究活動のテーマ（または研究課題や研究主題）を入力してください。

3-2 目的

提出した成果物に関する探究活動の目的を、「この探究活動の目的は、」で始まり「である。」で終わる一文となるように入力してください。

3-3 テーマ・目的設定の背景、理由、経緯

「3-1 探究活動のテーマ」に入力したテーマ（または研究課題や研究主題）、「3-2 目的」に入力した目的を設定した背景、理由、問題意識、経緯を説明してください。字数は 300 字以上 400 字以内です。

3-4 方法

「3-1 探究活動のテーマ」に入力したテーマ（または研究課題や研究主題）、「3-2 目的」に入力した目的に迫るために行った調査や実験の方法、得られたデータの分析手法を説明してください。字数は 300 字以上 400 字以内です。書き方は以下の例を参考にしてください。

	行った方法の例	説明する必要のあること
①	調査を行い、得られたデータを集計した	調査の方法、分析（集計）の方法
②	実験を行い、得られたデータを集計した	実験の方法、分析（集計）の方法
③	複数の対象者にヒアリング調査を行い、得られたデータの傾向をまとめた	調査の方法、分析（傾向のまとめ）の方法
④	複数の対象者に自由記述の調査を行い、得られたデータの傾向をまとめた	調査の方法、分析（傾向のまとめ）の方法
⑤	文献を収集する調査を行い、先行研究で示された知見の傾向をまとめた	調査の方法、分析（傾向のまとめ）の方法
⑥	公開されているデータを、独自の視点で統計的に分析した	用いたデータのタイトルや内容、分析（統計）の方法

3-5 結果

調査や実験の結果を示してください。字数は 300 字以上 400 字以内です。

3-6 考察

「3-5 結果」に入力した内容を「3-2 目的」に入力した目的に照らし合わせて解釈、考察し、明らかになったことを説明してください。字数は 300 字以上 400 字以内です。

3-7 残された課題と今後の発展性

提出した成果物に関する探究活動で十分に明らかにできなかったことや、今後どのようなことをすると発展が見込まれるかを説明してください。字数は 300 字以上 400 字以内です。

3-8 引用文献

提出した成果物で引用した文献のうち重要なものを 5 つまで選んで入力してください。また、提出した成果物における位置づけ（引用した箇所（ページ番号など）と引用した理由の説明）を示してください。

『探究活動概要説明書入力例』を参考に入力してください。入力例は日本心理学会（2022）、執筆・投稿の手びき 2022 年版 日本心理学会 <https://psych.or.jp/manual/> に沿って作成しました。

- ・ 引用とは他者の著作物の文章や図表を自身の成果物に用いることです。引用した著作物（書籍、論文、資料など）のことを引用文献といいます。成果物で引用はしなかったものは引用文献ではありません。
- ・ 提出した成果物で引用した文献がない場合には入力する必要はありません。空欄のまま印刷して提出してください。
- ・ 「著者名」から「引用箇所」の部分には、『探究活動概要説明書』を読んだ人が引用文献の実物を入手し、引用内容を確認できる情報を入力する必要があります。

【シート「項目 4」の各項目に関する説明】

4 探究活動とは

提出した成果物に関する探究活動を行ったことで、あなたができるようになったことや、考え方、態度、価値観が変わったことなどを述べたうえで、あなたにとって探究とは何か説明してください。字数は 300 字以上 400 字以内です。

【シート「項目 5～6」の各項目に関する説明】

5 他者との協働

5-1 他者からの寄与

提出した成果物に関する探究活動に取り組む過程で、あなたはどのような人から（同じグループの生徒、他の課題に取り組んだ生徒、教師、学校外の専門家や団体・個人など）、どのような手助けや貢献を受けたのかを説明してください。字数は 300 字以上 400 字以内です。

○提出した成果物に関する探究活動に「個人」で取り組んだ場合

個人で探究活動に取り組んだ場合であっても、例えば、

- ・ テーマ等に関する専門家の方などから専門的な内容や方法を教えていただいた
- ・ 企業や行政、地域の方などに調査にご協力いただいた
- ・ 先生や他のテーマで活動していた生徒に調査・実験・分析の方法や成果の表現方法を教わった
- ・ 他のテーマに取り組んでいた生徒との意見交換を通じて考察が深まった
- ・ 発表会で発表を聞いていただいた方に有益な助言をいただいた

といったように、他者からの手助けを受けた場面があったかと思います。このような例を参考に、「3-1 探究活動のテーマ」に入力したテーマ（または研究課題や研究主題）、「3-2 目的」に入力した目的に迫る過程で、誰から、どのような場面で、どのような手助けを受け、それらが提出した成果物に関する探究活動にどのように役立ったのかといったことを、具体的に説明してください。

○提出した成果物に関する探究活動に「グループ」で取り組んだ場合

「『個人』で取り組んだ場合」で説明した内容に加えて、どのような場面で、グループ内の生徒からどのような手助けを受けて、それらが提出した成果物に関する探究活動にどのように役立ったのかを具体的に説明してください。

5-2 他者への寄与

提出した成果物に関する探究活動に取り組む過程で、あなたはどのような人に（同じグループの生徒、他の課題に取り組んだ生徒、教師、学校外の専門家や団体・個人など）、どのような手助けや貢献をしたのかを説明してください。字数は 200 字以上 400 字以内です。

○提出した成果物に関する探究活動に「個人」で取り組んだ場合

個人で探究活動に取り組んだ場合であっても、例えば、

- ・ 他のテーマで活動していた生徒に調査・実験・分析の方法や成果の表現方法を教えた
- ・ 他のテーマに取り組んでいた生徒との意見交換をして相手の生徒の考察が深まった
- ・ テーマ等に関する専門家や企業、行政、地域の方などにとって有益な知見を提供した

といったように、他者に手助けをしたり貢献したりした場面があったかと思います。このような例を参考に、「3-1 探究活動のテーマ」に入力したテーマ（または研究課題や研究主題）、「3-2 目的」に入力した目的に迫る過程で、誰に、どのような場面で、どのような手助けや貢献を行い、それらが相手にとってどのように役立ったのかといったことを具体的に説明してください。

○提出した成果物に関する探究活動に「グループ」で取り組んだ場合

「『個人』で取り組んだ場合」で説明した内容に加えて、どのような場面で、グループ内の生徒に対してどのような手助けや貢献を行い、それらが相手にとってどのように役立ったのかといったことを具体的に説明してください。

5-3 協働に対する考え

「5-1 他者からの寄与」と「5-2 他者への寄与」に入力した内容を踏まえて、課題解決に向けて他者と協働して取り組むことに対するあなたの考えを説明してください。字数は 300 字以上 400 字以内です。

6 探究活動実績についての証明

上記の「5-3 協働に対する考え」までを入力し、完成させたら、紙に出力します。その後、この欄に、高等学校等の先生に学校名、学校住所、電話番号の記入と、記入していただいた先生に職名の記入と署名または記名押印をお願いしてください。

- ・ 学校名、学校住所、電話番号、職名はゴム印でもかまいません。
- ・ この欄に記入いただいた先生に署名をいただいた場合には押印は不要です。記入した先生のお名前をゴム印で記入した場合には押印をお願いしてください。
- ・ 記入いただく先生は管理職の先生でなくてもかまいませんが、必ずあなたの高等学校等のクラス担任や科目担当等の先生に記入していただいてください。
- ・ 必要な場合には、提出いただいた『探究活動概要説明書』の内容について本学から学校に問い合わせをすることがあります。